

MAGnext2018

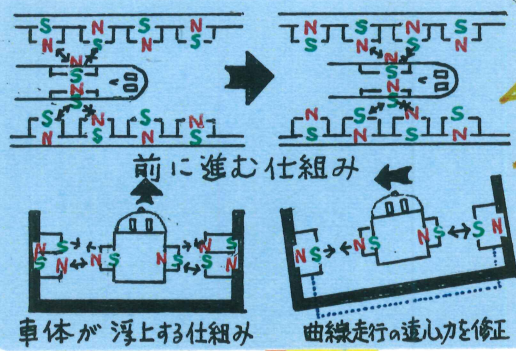
18:32:09 300 km/h



上海マグレブ

強力な磁気を利用して、超高速列車の走行に必要となる磁気力を利用し、車輪と線路との摩擦を減らすことで、高速走行中に地震が発生しても、車体は安定して走行します。

リニアモーターカーの走行には、上下の磁石が引き付け合ったり、反発したりして、車体を浮かせて前方に進みます。



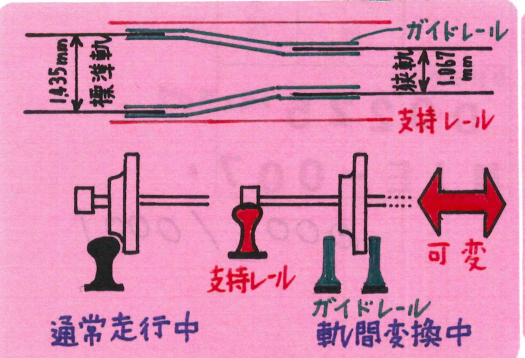
リニアの速さへの挑戦

磁気力によって、車輪と線路との摩擦を減らすことで、高速走行中に地震が発生しても、車体は安定して走行します。

リニアモーターカーの走行には、上下の磁石が引き付け合ったり、反発したりして、車体を浮かせて前方に進みます。

軌間可変電車(フリスティックレイン)は、軌間の異なる線路を走行できる電車です。日本には、4種類の軌間があり、軌間の違う線路を走行することができません。軌間可変電車の開発は、左右の車輪の間隔を変えられるように設計されています。

軌間可変電車は、軌間を自動的に調整することで、異なる軌間の線路を走行することができます。



軌間を変える仕組み



リニアモーターカーの走行には、上下の磁石が引き付け合ったり、反発したりして、車体を浮かせて前方に進みます。

軌間可変電車は、軌間を自動的に調整することで、異なる軌間の線路を走行することができます。

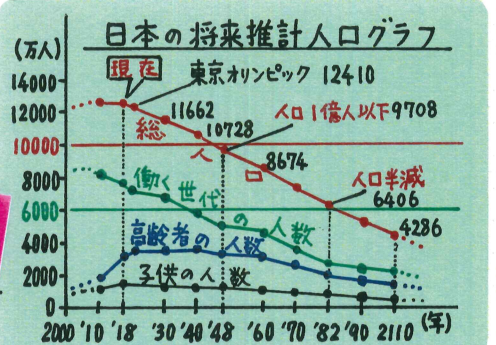
581km/hを目指すJRリニア!!

ほとんどのトンネル内走行!

リニアモーターカーの走行には、上下の磁石が引き付け合ったり、反発したりして、車体を浮かせて前方に進みます。

100年後の日本がどうなるか? 人口減少と高齢化が進む中、鉄道は重要な交通手段として残ります。

現代社会では、高齢者が利用しやすい鉄道が求められています。



リニアモーターカーの走行には、上下の磁石が引き付け合ったり、反発したりして、車体を浮かせて前方に進みます。

100年後の日本がどうなるか? 人口減少と高齢化が進む中、鉄道は重要な交通手段として残ります。

新時代を生きる最先端の技術は、もつと進化しています。10年後の日本は、人口減少と高齢化が進む中、鉄道は重要な交通手段として残ります。

現代社会では、高齢者が利用しやすい鉄道が求められています。

リニアモーターカーの走行には、上下の磁石が引き付け合ったり、反発したりして、車体を浮かせて前方に進みます。